

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	02	0406	商店街景観形成事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-3	商業の振興			
	施策	2	商店街の再生			
目的	先人や歴史を活用した街なか誘導への取り組みを支援する					
対象	商業者、商店街団体等					
意図	住民、観光客が多数訪れる商店街づくりを推進する					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
<input type="checkbox"/> 中心商店街顔づくり交付金 7,817千円 <input type="checkbox"/> 賢治の広場運営事業 8,698千円						
市民参画の有無 【 顔づくり懇談会 】						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	<input type="radio"/> 補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	顔づくり交付金交付団体数	団体	計画	4	4	
			実績	4	4	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	市街地における一日あたりの歩行者数【商工会議所】	人	目標	9,000	9,000	
			実績	6,952	5,286	
②	賢治の広場入館者数	人	目標	20,000	20,000	
			実績	14,197	14,119	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input type="radio"/>	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
入館者数においては、指定管理者（花巻市広告美術協会）による定期的な企画展（平成27年度：31回）を開催により維持しているものの、民間事業者が併設していたチャレンジショップに加え、他の商店街の店舗の閉店による住民、観光客等の誘客数が減少していることが大きな要因と考えられる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	商店街地元住民の意思が最重要であり地元主体で実施することが基本であるが、顔となるべき中心商店街の活性化、景観・都市機能の保持など行政の役割も大きく、住民と行政双方が協調し進めるべき事業
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	顔づくり事業は、第2期計画（H26-H28）に基いて事業を実施しているが、事業の検証を行いながら、継続的な議論が必要。賢治の広場は、民活により企画展示内容や歴史・先人情報発信を手厚く行うことで向上を目指す。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	現状では交付金縮小がそのままイベント縮小（廃止）に繋がる。将来にわたり残していくべき「顔」と、顔づくりイベントのあり方を合わせて議論する必要がある。賢治の広場は企画展示等、受託者のノウハウに負うところ大であり、行政負担は最小限である。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	顔づくり交付金は、政策意図として特に4地区に限定した交付金であり適正である。賢治の広場は入場料もなく、誰でも入館でき適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
顔づくり事業は、第2期計画（H26-H28）に基いて事業を実施しており、4地区ともに事業の継続により認知されるとともに、誘客に一定の成果が見られた。		
賢治の広場においては、指定管理者（花巻市広告美術協会）による定期的な企画展（平成27年度：31回）の開催により入館者を維持するとともに、定期的に訪れる来館者も増えている。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 商工観光部 課名 商工労政課 担当係長 藤原啓昭 内線 389

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	02	0406	商店街景観形成事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		17,017	16,514		△ 503
財源 内訳	国・県				
	地方債	4,000	4,000		
	その他				
	一般財源	13,017	12,514		△ 503

事業期間	単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	----------------------------	-----------------

部重点施策における目標

中心商店街の再活性化

事業開始の背景・経緯

顔づくり事業は、顔づくり懇談会により計画の見直しを行い、H26に第2期認定計画策定(H26～H28)を行い、H26.6に計画認定した。
賢治の広場はH15オープン、H21より現在地で運営。

事業概要

中心商店街顔づくり交付金 7,817千円

賢治の広場運営事業 8,698千円

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

事業主体) 課題：花巻) 住民主体の日常的な取り組みまで波及させる必要がある。
大迫) 継続的な空き店舗の活用方法の検討必要、共通認識の拡大(参加メンバー固定)

石鳥谷) イベント内容のマンネリ化

東和) 企画提案メンバーの拡充・育成、他団体との情報ネットワークの構築

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■中心商店街顔づくり交付金 7,816千円

【花巻地域】花とイベントいっぱいの商店街 1,816千円

- 実施主体 花巻中央地区振興協議会
- 目指す姿 賢治に因んだ花、季節の花いっぱいの演出を施し、住民、来街者に安らぎ、華やぎの雰囲気を提供するとともに、多様な市民イベント、住民活動を誘導することにより、観光客・来街者・市民が安らぎ、活発に交流するまちを目指す。
- 内 容 (1) 花いっぱいの商店街づくり
(2) イベントいっぱいの商店街づくり

【大迫地域】宿場浪漫のまち おおはさま 2,000千円

- 実施主体 大迫地域中心市街地顔づくり委員会
- 目指す姿 宿場浪漫のまちをテーマとし、来訪者に昔の宿場町の面影を感じてもらえるような和風レトロのまち並みや歴史あるさまざまなイベント等を活用し、来訪者と商店街が一体となった明るい商店街を目指します。
- 内 容 (1) 歴史ある町並み保存活用
(2) まつりと賑わいづくり
(3) おもてなしの商店街づくり
(4) 商店街の整備

【石鳥谷地域】南部杜氏の里 2,000千円

- 実施主体 中央通り商店街振興会
- 目指す姿 酒蔵交流館を拠点として、住民に酒蔵の雰囲気を体験できるようにすることで南部杜氏の里であることを身近なものとする印象付け、地域の伝統を継承する一方市内高校生の意見を取り入れ、新しい取り組みも行うことで老若男女を問わず楽しめる賑わいのあるまちを目指す。
- 内 容 (1) 酒蔵まつり、酒蔵映画祭の実施
(2) 青雲チャレンジ(花北青雲高校チャレンジショップ)実施
(3) イルミネーション装飾事業の実施
(4) 動画作成講座の開催

【東和地域】アートのまち365 2,000千円

- 実施主体 土沢商店街商店会連絡会(街かど美術館実行委員会、土澤まちづくり会社)
- 目指す姿 街かど美術館の開催などによって広まった「土澤＝アートのまち」という特徴をさらに広め、イベント期間中だけでなく、一年365日アートの世界を感じるような商店街を目指します。
- 内 容 (1) アートのまち365評価事業
(2) まちテクギャラリー(展示会)の継続
(3) 商店街リノベーション活用促進事業
(4) アートのまち情報発信事業
(5) アートのまち住民参加事業

平成 27 年度事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	02	0406	商店街景観形成事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■賢治の広場運営事業 8,698千円

《11. 需用費》 739千円

- 1. 消耗品 トイレトペーパー、蛍光管等 8千円
- 2. 燃料費 灯油 146千円
- 4. 光熱水費 電気料 585千円

《12. 役務費》 31千円

- 1. 通信運搬費 電話料 31千円

《13. 委託費》 5,436千円

- 20. 賢治の広場管理運営業務委託料 5,436千円

《14. 賃借料》 2,492千円

- 5. 機器借上料 玄関マット161,018+公衆電話3,156=164千円
- 21. 空き店舗借上料 194千円×12月=2,328千円